

平成30年6月28日

お客様 各位

【商品先物取引・日経225先物取引】四本値表示について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、商品先物・日経225先物の取引システムにおける四本値の表示について、以下のとおりご留意いただき、ご確認のほど、よろしくお願い申し上げます。なお、四本値とは、1日の計算区域（夜間立会から日中立会取引終了まで）又は一定期間における「始値、高値、安値、終値」のことで、ローソク足（日足・週足・月足）の価格チャートにも反映されています。

弊社の取引システムでは、取引所から配信される四本値を表示していますが、この中には原市場とは異なる特殊注文の約定（*）が反映されております。そのため、四本値で表示されていても、原市場での約定でない場合もありますので、高値又は安値の範囲で注文を執行していても、約定できていない可能性があります。

約定の確認については、取引画面上の「約定一覧」をご確認頂くか、担当外務員又は弊社までお問合せください。

（*）特殊注文の約定例

商品先物取引	SCO（スタンダード・コンビネーション注文）で、「同一商品の2つの限月」（カレンダー・スプレッド取引）又は「異なる2つの商品」（商品間スプレッド取引※）の価格差を指定して、1注文として発注する注文のことです。 ※商品間スプレッドの対象銘柄は現在、原油、灯油、軽油等の石油市場、並びに金、白金、パラジウム等の貴金属市場になります。
日経225先物取引	ストラテジー取引（複数銘柄の売り・買いを組み合わせた注文を1注文として取り扱う取引）においては、取引にかかる呼値（値段の刻み）が、通常のラージ（10円）とミニ（5円）に対し、1円刻みになります。そのため、四本値や歩値でも1円単位で表示されることがあります。

【本件のお問い合わせ先】

プレミア証券株式会社 業務部

電話：03-5652-3801

e-mail:info@premiere-sec.co.jp